

1 片岡城と上牧町の戦国時代 関川尚功（上牧町教育委員会 文化財専門員）

▶問合先 社会教育課 TEL76-2532

上牧町の下牧地区にある片岡城跡は、戦国時代の歴史を今に伝える重要な城跡です。上牧町は奈良時代の長屋王の時代まで王家の所領地でしたが、その後は興福寺が勢力を伸ばし、大和武士たちを配下にして庄園の管理や興福寺で行われる祭礼の奉仕をさせました。

この興福寺一乗院の庄園の一部が町内にあった牧山上庄（上牧）・牧山下庄（下牧）で、上牧町の名はここから始まります。そして、その管理を行っていたのが在地の大和武士である片岡氏でした。その後、応仁の乱が起こり、大和でも戦いが続きますが、片岡国春の時代、戦国時代の中頃（16世紀のはじめ）に築かれたのが片岡城です。

片岡城は城として実に良いところを選んで築かれています。上牧町は馬見丘陵のほぼ三分之一を占めますが、片岡城はその一番高いところ（標高90m）に築かれ、西は葛下川、東には滝川が流れて城を守るには絶好の位置です。そして下牧から片岡城へ登る道を西にゆけば明神山の裾を通過して大阪へ、東に行くと桜峠を越えて田原本・桜井へ向かう古代からの街道です。このように片岡城の位置は、実は古代からの上牧町北部の交通の要衝地でもあったのです。また片岡城の南には上牧町で最も古い神社である伊邪那岐神社がありますが、片岡氏が片岡城の守護のために現在の位置へ移したものだと思われます。



空から見た片岡城跡（南東から）（令和4年度撮影）



片岡城跡 周辺地図



下牧南口（奈良交通バス）
↓
片岡城跡



畠田駅
↓
片岡城跡

片岡城跡への詳しい経路はQRコードからご覧ください。

※道が大変狭くなっているため、通行の際にはご注意ください。また、近隣住民のかたへのご配慮もお願いいたします。

講演「信長と戦った片岡城」7月2日ペガサスホールで！

▶問合先 社会教育課 TEL 76-2532

▶と き 7月2日（火）午後1時30分から3時まで（受付午後1時～）

▶と ころ 上牧町文化センター ペガサスホール

▶内 容 講演「信長と戦った片岡城」 講師 中井 均（なかい ひとし）さん

滋賀県立大学名誉教授・日本城郭協会評議員

▶定 員 500人（事前の申込は必要ありません）

※当日手話通訳あり、その他、配慮が必要な方はお知らせください。

▶費 用 無料



町ホームページ